

かわらばん

一般社団法人 岩手県産業廃棄物協会
TEL019-625-2201 FAX019-624-1920
URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>



☆☆☆ 格付け・保証金申請の受付開始

平成29年度の優良産廃処理業者の格付け認定と保証金預託の申請の受付を開始しています。

締切は5月8日(月)(当日消印有効)です。

申請予定の方はお早目に提出をお願いします。

◆保証金預託承諾 6月中旬予定

◆格付け認定 6月下旬予定

11月から12月にかけて約840の排出事業者の方を対象に格付け制度に関する初のアンケート調査を行ったところ次のような結果でした。

①産業廃棄物の処理を委託する場合に格付け業者を利用していますか。

→必ず26%、条件が合えば49%、関係ない17%

②今後格付け業者を優先して利用したいですか。

→はい83%、いいえ12%

③格付け業者へ委託しない理由は何ですか。

→長く取引している処理業者がいるから77%

料金が安い処理業者があるから 15%

その他 8%

格付け業者を利用したいけれども長く取引している処理業者を大切にしているようです。格付け業者になって排出事業者を安心させるのが一番かも知れません。

③処理業許可・届出事務説明会

④電子マニフェスト導入実務研修会

⑤廃棄物処理施設設置等事前協議説明会

⑥労働災害防止計画に基づく労働安全衛生の取組み

⑦環境・先進企業の取組みに関する会員への支援

⑧「中長期ビジョン」の実現に向けた取組み

などがあります。今年度は、③～⑥が新たな取組みです。今後とも魅力ある企画を考えていきたいと存じますので皆様にはご支援をお願いします。



許可講習会等の日程

今年度の許可講習会等の日程が決まりました。

岩手県会場の開催日程は次のとおりです。

詳しい内容につきましては、同封いたしました受講の手引きをご覧ください。

・特管管理責任者-----8月23日 アイーナ

・産廃収集運搬更新----8月24日 アイーナ

・産廃収集運搬新規----2月15~16日 アイーナ



エコアクション21認証登録

エコアクション21は、環境省が環境への取り組みを効果的、効率的に行うことを目指して策定したガイドラインに基づき、取り組みを行う事業者を審査し、認証・登録する制度です。

この度、岩手県産業廃棄物協会(事務局)が認証登録の中間審査の手続きをしました。

省エネ、省資源、廃棄物削減等の取り組みを進めていますが、岩手県内では当産業廃棄物協会の会員が目立って多く認証・登録しているとのことです。



平成29年度計画

3月21日の理事会で事業計画が決まりました。

新法人としての新たな取組みには、

①CPDSなど専門学習登録制度導入研修会等の開催

②産業廃棄物の処理業者、排出事業者それぞれを対象とした経営者、実務者に分けた研修会の開催

実際に取り組んでみると廃棄物の発生抑制や電力の消費抑制につながる事が分かりました。

皆様も一緒に取り組みましょう。

絆 青年部協議会全国大会

全国青年部協議会主催の全国大会が3月4日（土）に仙台市で開催されました。第10回目となる今回は東日本大震災の被災地での記念事業として仙台市海浜公園蒲生地区で植樹を行い、その後会場を仙台市中心部のホテルに移して交流を図りました。全国から500人を超える会員が集まり、改めて復興と団結を誓いました。



安全衛生研修会

3月10日（金）に安全衛生研修会を盛岡市で開催し、労働災害の現状と防止対策について、また、安全衛生優良企業公表制度について研修しました。岩手労働局労働基準部小田健康安全課長に講師をお願いし、約40名の会員の皆様にご参加いただきました。



事務局便り

【4月行事予定】

21日 理事会（盛岡市）

【総会開催予定】

5月12日 中部支部総会（花巻市）

19日 協会総会（盛岡市）

19日 青年部会総会（盛岡市）

6月2日 県南支部総会（奥州市）

※ 県央・沿岸・県北支部については未定

◆編集後記◆

いよいよ新年度がスタートしました。皆様にタイムリーな情報を提供できるように頑張ります。

春になりましたが、まだ寒いので体調管理には十分ご留意ください。

産廃いわてかわらばん増刊号

一般社団法人 岩手県産業廃棄物協会

TEL019-625-2201 FAX019-624-1920

URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>



青年部協議会全国大会

3月4日(土)に仙台市で開催されました全国青年部協議会の全国大会は、これまでとはまったく違う形で展開しました。

仙台空港で記念式典が行われ、全国産業廃棄物連合会の石井会長様はじめ全国からたくさんのご来賓にご臨席賜り厳粛な式典で始まりました。

次に、東日本大震災の被災地での記念事業として仙台市海岸公園蒲生地区で植樹を行いました。

その後会場を仙台市中心部のホテルに移して全国から参加された多くの会員が改めて復興と団結を誓いました。



植樹は仙台市海岸公園(蒲生地区)で行われ、青年部の他、来賓も作業に携わりました。

シンボルツリーとしてオオシマザクラが5本、低木のオオムラサキツツジが200本、ビヨウヤナギが30本、ヒラドツツジが75本、サツキツツジが55本、ドウダンツツジが270本の計635本が植樹されました。

木を植える際に使用するスコップをバトン代わりにして、文字通り「47の絆と汗」で行う復興支援となりました。





千葉ブロック長が全国の支援・協力に対する感謝の言葉を伝え、次期開催地である四国ブロックの沖川ブロック長に開催10回目を記念して作った大会旗を手渡しました。

大懇親会では、北海道・東北地方にちなんだ催し物やご当地グルメ、地酒などが振る舞われました。

わんこそば大会では、盛岡市の「東屋」さんから出張でお給仕さんに来ていただき、運営は岩手県青年部会で行い、おもてなしをしました。

各ブロックがしのぎを削って大変盛り上がりました。



青年部会に入会しませんか？

入会資格：(一社) 岩手県産業廃棄物協会の会員
事業所であること。

年会費：18,000円

■ 青年部会入会についてのお問い合わせは ■

岩手県産業廃棄物協会 青年部会 事務局
〒020-0023 盛岡市内丸 16-15 内丸ビル 5F

TEL 019(625)2201

担当：小原、菊池